

アジア節水会議・水環境セミナー：「水の環境戦略」参加者募集

2014年08月22日
アジア節水会議事務局

1. 開催目的：

これまでアジア節水会議では、環境省、経済産業省の二国間クレジット（JCM）事業・実現可能性調査を受託し、節水機器普及等による節水型社会形成が、発展途上国のグリーン成長にも大きく貢献できることを明らかにしてきました。特に、都市の形成と上下水道システム等の水インフラの整備が同時進行中のベトナム等では、節水機器普及を前提に建物の水需要を抑制し、抑制された水需要に見合った給水システム、排水処理システムの設計施工ができれば、先進国での節水機器普及の場合以上に大きな環境負荷削減が見込めることも明らかにしました。この節水を織込んだ都市の水インフラ整備構想は、節水ミニマルインフラ構想として、ベトナム政府より、設計体系の構築とパイロット事業の展開を要請されるに至っており、2014年度環境省事業で展開が推進されつつあります。

節水ミニマルインフラ構想は、環境省の都市丸ごと低炭素化をめざすJCM事業の水インフラ版パッケージ技術の一つとして、日本の優れた水システム、建築給排水システム技術を節水で差別化して統合提案をめざすものです。この構想を実システムとして普及させていくには、関連分野で高い環境技術を有する企業、団体の協業することが重要です。そこで、アジア節水会議では、節水ミニマルインフラ構想の解説書を「水の環境戦略」と題して、8月20日に出版しました。この出版と連動して構想を概説し、関係者で議論するセミナーを実施します。奮ってご参加ください。

2. 計画：

◆セミナータイトル：

水の環境戦略：節水JCMプロジェクトと節水ミニマルインフラストラクチャ

◆開催日：

2014年10月2日（木） 13:30～17:00

◆開催場所：明治大学リバティータワー1154 教室

（東京都千代田区神田駿河台 1-1）

◆主催：アジア節水会議

（後援（調整中）：環境省、国土交通省）

◆プログラム案：

1	13:30～13:40 (10分)	アジア節水会議代表幹事挨拶・趣旨説明 明治大学・坂上恭助教授 (アジア節水会議代表幹事)
2	13:40～14:20 (40分)	日本の環境政策の今後の展望 環境省・谷津龍太郎顧問 (環境省前事務次官)
3	14:20～15:00 (40分)	アジア節水会議の活動概要と今後の展望 慶応大学・小林光教授 (アジア節水会議顧問・環境省元事務次官)
-	15:00～15:15 (15分)	休憩
4	15:15～16:00 (45分)	環境省・節水JCMプロジェクトの進捗概要 アジア節水会議副事務局長・豊貞佳奈子博士
5	16:00～16:45 (45分)	節水ミニマルインフラストラクチャ構想解説 アジア節水会議事務局長・清水康利博士
6	16:45～17:00 (15m)	質疑

◆参加募集数、参加費：

100～150名 * 5000円 (学生：1000円)

※費用は当日支払いとなります

◆参加申し込み方法：

E-mail (contact@aswc.jp) にてお申し込みください。

その際、件名は【「水の環境戦略」参加申し込み】としてください。

本文には、以下の内容をご記入ください。

- ①参加者氏名
- ②所属
- ③連絡先住所・電話・メールアドレス

返信には多少お時間がかかる場合がございますがご了承ください。

◆連絡先：

アジア節水会議事務局

〒214-8571 川崎市多摩区東三田 1-1-1

明治大学研究・知財戦略機構「新給排水システム研究所」内

TEL/FAX：044-934-7380

E-mail：contact@aswc.jp